

令和6年度富士山世界文化遺産協議会事業報告（案）

1 富士山の保存管理に向けた取組

(1) 富士山世界文化遺産協議会の開催

世界遺産富士山の保存管理及び整備活用並びにその周辺環境の保全を推進するため、書面にて富士山世界文化遺産協議会を開催する。

開催日・会場	開催内容
【第18回】 令和7年3月 書面による決議	議 事 (1) 来訪者管理計画（指標・水準）の見直し (2) 富士山包括的保存管理計画の改定及びヴィジョン・各種戦略の見直し (3) 富士山下山道退避壕設置に係る遺産影響評価書(案) (4) 令和5年度経過観察指標に係る年次報告書(案) (5) 令和6年度事業報告及び収支決算(見込) (6) 令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案) 報 告 (1) 来夏の富士登山に係る取組方針 (2) 国道138号新屋拡幅に係る遺産影響評価 (3) 富士山登山鉄道構想

(2) 富士山世界文化遺産学術委員会の開催

富士山世界文化遺産協議会に対し、学術的な見地から構成資産及びその周辺環境の保存管理と整備活用に関する助言、報告を行うため、富士山世界文化遺産学術委員会を開催した。

開催日・会場	開催内容
【第23回】 令和6年11月12日(火) 都道府県会館	報 告 (1) 今夏の富士山の状況 (2) 来訪者管理計画の見直しの進捗状況 (3) 今後の入山管理対策の方向性 (4) 「富士山登山鉄道構想」の進捗状況 議 事 (1) 令和5年度経過観察指標に係る年次報告書(案)
【第24回】 令和7年2月12日(水) 都道府県会館	議 事 (1) 来訪者管理計画（指標・水準）の見直し (2) 富士山包括的保存管理計画の改定 (3) 富士山下山道退避壕設置に係る遺産影響評価書(案) 報 告 (1) 来夏の富士山に係る取組 (2) 国道138号線新屋拡幅に係る遺産影響評価 (3) 富士山登山鉄道構想

(3) 富士山世界文化遺産協議会作業部会の開催

富士山世界文化遺産協議会における協議事項の事前調整等を行うため、富士山世界文化遺産協議会作業部会を開催した。

開催日・会場	開催内容
【第27回】 令和6年11月28日(月) 富士商工会議所	報 告 (1) 今夏の富士山の状況 (2) 来訪者管理計画の見直しの進捗状況 (3) 今後の入山管理対策の方向性 (4) 「富士山登山鉄道構想」の進捗状況 議 事 (1) 令和5年度経過観察指標に係る年次報告書(案)
【第28回】 令和7年3月10日(月) 富士商工会議所	議 事 (1) 来訪者管理計画(指標・水準)の見直し (2) 富士山包括的保存管理計画の改定 (3) 富士山下山道退避壕設置に係る遺産影響評価書(案) 報 告 (1) 来夏の富士山に係る取組 (2) 国道138号線新屋拡幅に係る遺産影響評価 (3) 富士山登山鉄道構想

(4) 富士山世界文化遺産学術委員会小委員会の開催

来訪者管理計画の見直しに際して専門的知見から詳細な検討を行うため、富士山世界文化遺産学術委員会小委員会を開催した。

開催日・会場	開催内容
【第1回】 令和6年10月15日(火) Web 会議	(1) 登山者の推移 (2) 今夏の主な取り組み (3) 現行指標・水準を達成するための取組の評価・検証 (4) 来年の登山規制に向けた取組(静岡県・山梨県)
【第2回】 令和7年1月20日(月) Web 会議	(1) 来訪者管理計画「指標・水準」の見直し案 (2) 富士山包括的保存管理計画の改定 (3) 来夏の富士山での規制方針案(静岡県、山梨県)

(5) 富士山世界文化遺産学術委員会遺産影響評価部会の開催

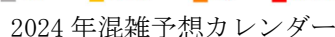
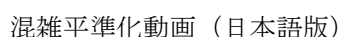
富士山世界文化遺産学術委員会が助言、報告を行う事項のうち、遺産影響評価に関する事項について協議を行うため、遺産影響評価部会を開催した。

開催日・会場	開催内容
令和7年1月16日(木) Web 会議	(1) 国道138号新屋拡幅に係る一次影響評価書 (2) 富士山下山道退避壕設置に係る遺産影響評価書(案)

資産の保存管理及び周辺環境の保全の状況を把握するため、経過観察を実施し、その指標に係る令和5年度の年次報告書を作成した。

「望ましい富士登山の在り方」を実現するための指標・水準の進捗状況を測定・評価するため、登山者・山小屋へのアンケート調査・分析等を行った。

富士山における著しい混雑の緩和のために、動画掲載サイトや検索サイト等を活用した積極的な広報を行うとともに、混雑予想カレンダーの周知により登山日の分散化を図った。



- ・ 30 秒版…より多くの登山者に視聴してもらうためのショート版動画
- ・ 15 分版…混雑平準化に加え、富士山の文化的価値の紹介

山麓の構成資産の周知・認知向上を図るとともに、周辺施設を含めた山麓地域への周遊の促進を図るため、山麓の構成資産へのアクセス方法や施設情報等を示したガイドマップ（日本語版・英語版）を配布した。

世界文化遺産協議会ホームページを随時更新し、世界遺産富士山の顕著な普遍的価値及び保全の取組等についての情報発信を行った。